

第2回まちづくり条例作成委員会の報告



【写真】グループで自身の思いを語る委員会メンバー。終始和気あいあいとした雰囲気で行われました。

まちづくり条例ってどんな条例？

まちづくり条例とは、さらに豊かで持続可能な小郡市を目指し、より市民が主体となるまちづくりを進めていくための雰囲気や環境をつくる条例です。地域コミュニティや市民活動団体など、まちづくりに関わるあらゆる人を応援し、多様な主体の力と関係性によってまちづくりを行える小郡市を目指します。

大切にしたい3つの方針

- ①みんなでつくる
- ②わかりやすくつくる
- ③学びながらつくる



市職員だけではなく、市民の方との対話を通じてみんなの意見を取り入れていくことがとても重要になってきます！

まちづくり条例作成委員会に地域の方が多数参加しているほか、

「市民ワークショップ」や「パブリックコメント」などで出来る限り多くの市民に関わってもらい、様々な人の意見を取り入れていく予定です！

第2回まちづくり条例作成委員会では、

とはいえ、いきなりそんな条例をつくるといってもイメージが。。

ということで、委員同士の意思統一と交流を図るための研修会&情報交換会を実施しました。

1. 研修会

まずは、まちづくりのスペシャリストのお二人からお話を聞きました！

①NPO 法人 ドネルモ

宮田 智史（みやた さとし）さん
【まちづくりについて】

「柳井さんと三井さんのシェアハウス」や広川町の日本語教室など、様々な立場の人たちがお互いのことを思いやることで実現した事例を聞き、それらを参考にしたまちづくりの考え方について話がありました。



【写真】前でお話をされる宮田智史さん

②まちびと会社 ビジョナリアル

中村 路子（なかむら みちこ）さん
【活動事例の紹介】

久留米オンライン公民館や、合同会社 umau での取組「じじっか」など、人と人の対話・つながりによって社会を明るくしていく活動やその考え方について話がありました。



【写真】委員会のメンバーと談笑する中村路子さん

2. 委員会メンバー交流

○委員の皆さんの様子

まずは委員同士も対話を大事にしようと、自己紹介や普段の活動についてグルーptークを行いました。

初対面の方も多かったものの、みなさんとても気さくで話も面白く、自然とお互いが質問しあい、時間になっても話が続き、どのグループも大盛り上がりでした！



●プロジェクトメンバーの感想

相手の話を聞く、自分の意見を相手に伝える練習にもなり、今後の委員会の活動での対話に自信をもって挑めるようになったと思います。

グループを変えながら18分×3セットの計1時間近く交流をしましたが、あっという間に時間が過ぎてしまい、もっと時間がほしいと思うほどでした。



立場も年齢も全く違うメンバーとの対話により視野が広がり、また委員会というチームとしての一体感が高まったと思います。条例の完成まで、このメンバーで頑張っていきます！